

★人気のため追加開催します★

～5つの視点「目的志向」「原因帰属」「時間軸」「システム志向」「問題構造究明」を習得する～

# 管理者のための問題解決力向上研修

部門強化のためには、組織（人と業務）問題の本質を的確に捉えたうえで、組織課題を設定し解決していくことが管理者に求められる必須の役割行動です。

本研修では、部門の問題解決を図るための手法と解決策を実行するための知識と技能を習得します。

【開催日】 I：~~令和2年12月11日（金）~~  
II：令和3年 2月12日（金）※追加開催

【開催時間】 9：30～16：30（昼休憩1時間）  
※受付開始は9：00～

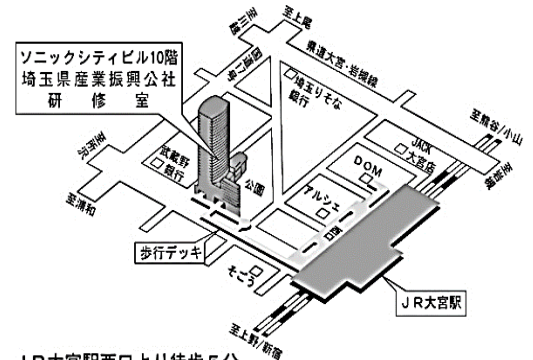
【定員】 20名（先着順）

【受講料】 

会員	7,800円
一般	9,900円

【対象者】 部門責任者（チームリーダー、グループリーダー、課長、部長）の方、管理者候補の方

【会場】 （公財）埼玉県産業振興公社 研修室  
さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
大宮ソニックシティビル10階



JR大宮駅西口より徒歩5分  
※駐車場は有料（30分210円）ですので電車をご利用ください

【カリキュラム】

1. 管理者としての問題解決の考え方
  - (1) 問題解決力が求められる領域
  - (2) 管理者は日々多様な問題解決を行う立場にある（3種類の問題と問題発見の仕方）
  - (3) マネジメント問題の把握と問題・課題の整理
2. 問題解決のステップと手法
  - (1) 問題解決の6ステップ
  - (2) 問題解決の各種手法（IS-ISNOT法、他）
3. 問題解決の5つの重要視点
  - (1) 目的志向の視点
  - (2) 原因帰属の視点
  - (3) 時間軸の視点
  - (4) システム志向の視点
  - (5) 問題構造究明の視点
4. 管理者のマネジメント力の向上
  - (1) 優れた管理者が行っている問題解決法の特徴
  - (2) チームによる問題解決と管理者の役割
  - (3) 部下の意識・行動改善への指導
5. まとめ  
管理者の役割を果たすにはコンセプチュアルスキル（概念化思考、分析思考）が重視される、他

【講師】

MR I 代表 牧野 建治 氏  
1970年4月に（公財）日本生産性本部入職。経営開発部担当長、情報開発部長、経営アカデミー部長、経営品質推進部担当部長、および埼玉県生産性本部・事務局長、埼玉県産業振興公社・マネジャーを経験。  
管理・監督者、中堅社員の能力開発、営業・マーケティング領域の専門能力開発など、組織人の人材育成をサポートしている。  
主な資格：日本生産性本部認定 経営コンサルタント  
経営品質協議会認定 セルフアッセッサー  
主な著書：『生涯学習の展開』（分担執筆：ミネルヴァ書房）  
『実践・販売力強化のすすめ』（共著：生産性出版）

【事務局】

（公財）埼玉県産業振興公社 研修・情報グループ  
TEL 048-647-4087  
メール kensyu@saitama-j.or.jp

お申し込み…ホームページ：II（<https://www.saitama-j.or.jp/kensyu/20kcg/>）  
またはFAX（048-645-3286）



問題解決力（20KCF）

企業名	TEL			
	FAX			
住所 〒	事務担当者名			
	メールアドレス			
フリガナ 受講者氏名	所属部署・役職	年齢	勤続年数	性別
				男・女

個人情報の利用目的のご案内  
当社は個人情報、以下の目的で利用させていただきます。また、募集活動で入手した情報は、当社の事業で使用し管理します。  
・研修やイベントなどに関する情報のご案内（送付を含みます）  
・研修の運営上必要となる受講生名簿・受付簿の作成  
・各種相談やお問い合わせに関する対応など  
※申込書にご記入いただいた範囲内で受講者名簿として講師に提出します。  
・会社が実施する各種調査の公表  
※公表する際は特定の個人を識別できないように配慮します